

北海道交通政策指針(仮称)及び北海道航空ネットワークビジョン(仮称)の原案に対するパブリックコメント等による意見募集の結果について

1 意見募集の内容

(1) パブリックコメント

道内に限らず、意見を提出する意思を有する個人・団体を対象に意見募集を行った。

道のホームページによる告知、本庁及び(総合)振興局の行政情報コーナーにおける関連資料の閲覧等を実施。

【募集期間】 平成30年1月12日(金)から平成30年1月31日(水)まで

(2) 市町村及び関係団体等への意見照会

道内179市町村及び国の機関や運輸事業者、経済団体等(130団体)に対し、意見照会。

【照会期間】 平成30年1月11日(木)から平成30年1月22日(月)まで

2 意見募集の結果

区 分		交通政策指針 (仮称)	航空ネットワークビジョン (仮称)
意見数	パブコメ	151件 (20名、2団体)	10件 (5名)
	意見照会	82件 (15団体)	15件 (7団体)
	合 計	233件	25件

3 主な意見

(交通政策指針)

- 鉄道の方向性については、具体的に踏み込む必要があるのではないかと。
- 基幹交通として、鉄道を明確に位置づけ、利活用を推進すべき。
- 新幹線の札幌延伸によって、鉄道網の重要性が増すことや路線バスとの連携強化によって利活用を増やすポテンシャルがあることを記述すべき。
- 都市間バスと鉄道の競合が見られるため、整合性ある交通政策が課題である。
- 農産物の輸送について、輸送の効率化等に取り組むべき。
- モーダルシフトの必要性が強調されているのは賛同。重要なのは、鉄道輸送への転換と考える。
- 自然災害等で大きな被害を受けた交通システムの早期復旧とインフラの更新・整備、長期的な施策それぞれに対して方針が立てられるべき。

(航空ネットワークビジョン)

- わかりやすい交通案内表示については、空港ウェブサイト上に写真付きで動線がわかるような案内を作るのはいかがかと。

4 パブリックコメントの追加実施について

鉄道網のあり方を盛り込んだ北海道交通政策総合指針(案)については、改めてパブリックコメントを実施する。

実施期間：平成30年2月16日(金)から平成30年3月1日(木)まで